コンサルタント		研修コース群	コンサルティング基礎	ビジネスモデル基礎	インダストリ業務基礎	プロジェクトマネジメント基礎	コンサルティングメソドロジ基礎	コンサルティングメソドロジ基本			コンサルタントのリーダシップ	コンサルタントのコミュニケーション	コンサルタントのネゴシエーション	インダストリアプリケーション動向	最新ビジネス動向	最新技術動向	コミュニティ活動	コンサルティングメソドロジ中級		コンサルティングメソドロジ上級			
職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目	知識項目 ＼ 研修コース名	コンサルティング基礎	ビジネスモデル基礎	インダストリ業務基礎	プロジェクトマネジメント基礎	コンサルティングメソドロジ基礎	環境調査・分析と経営課題の整理	課題分析とソリューションの作成	ビジネスモデル、プロセスの分析評価	コンサルタントのリーダシップ	コンサルタントのコミュニケーション	コンサルタントのネゴシエーション	インダストリアプリケーション動向	最新ビジネス動向	最新技術動向	コミュニティ活動	エンタープライズ・アーキテクチャ	ITガバナンス・ITマネジメント	アセットマネジメント	インダストリ別スペシャリティ（金融）	インダストリ別スペシャリティ（産業）	インダストリ別スペシャリティ（公共）
コンサルティングメソドロジの活用		コンサルティングメソドロジの選択と活用 ・コンサルティングメソドロジの比較と分析、コンサルティングメソドロジの選定と適用 ・プロセスの定義と実践 ・成果物の定義と作成 ・コンサルティング技術の適用	○	○			○											○	○				
コンサルティングメソドロジの活用		分析ツールとモデルの理解と活用 ・事業ライフサイクル（導入期、成長期、成熟期、衰退期）モデル ・プロダクトポートフォリオマネジメント（PPM)モデル ・経験カーブ ・3C分析 ・SWOT分析 ・7Sモデル ・マイケル・ポーターの5Forcesモデル ・バリューチェーン分析		○			○	○	○	○								○					
知的資産管理（Knowledge Management）と活用		知的資産(事例、分析・提言テンプレート)の管理と活用 ・知的資産(事例、分析・提言テンプレート)のデータベース化（付加価値、構造化、共有化） ・知的資産の活用 ・知的資産の維持と管理 ・効果の把握と改善の実施 ・ビジネスモデル特許・知的資産のデータベース化（付加価値、構造化、共有化）	○	○			○	○	○	○								○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		顧客・市場・業界に関する情報収集	○				○	○										○					
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		関連する法規制・外部成約の情報収集	○				○	○										○					○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		業界内での位置づけの把握	○				○	○										○					
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		公開情報の収集	○				○	○										○					○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		ベンチマーク調査	○				○	○										○					
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		経営層と組織運営体制	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		経営指標に関する情報収集	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		経営計画・ビジョン・ミッションステートメント情報の収集	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		経営計画に関する意見交換	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		業務プロセスの調査	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		業務責任者との意見交換	○					○										○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		事業環境上の課題の整理	○						○									○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		経営計画関連情報の要約	○						○									○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		課題の構造化と関連付け及び範囲設定	○						○									○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		トップマネジメント視点での課題の抽出	○						○									○	○	○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		ビジネスモデルの分析	○	○					○	○								○		○	○	○	○
ビジネス上の課題の特定と分析(AS-IS分析)		ビジネスモデルのリスクコントロールの評価	○	○					○									○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		課題の分析	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		影響範囲分析	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		優先順位の仮説設定	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		解決の方向性の導出	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		解決の方向性の検証	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		概算の投資対効果の見積もり	○															○		○	○	○	○
解決の方向性の提言（TO-BE提言）		戦略展開計画の立案	○															○		○	○	○	○
「経営におけるIT」の知見からの課題発見（知見活用）		最新ソリューション動向	○					○	○	○					○			○	○	○	○	○	○
「経営におけるIT」の知見からの課題発見（知見活用）		ITマネジメント体制	○					○	○	○					○			○	○	○	○	○	○
「経営におけるIT」の知見からの課題発見（知見活用）		業務プロセスを支援する情報システムの調査	○					○	○	○					○			○	○	○	○	○	○
「経営におけるIT」の知見からの課題発見（知見活用）		情報技術動向の調査	○					○	○	○					○	○		○	○	○	○	○	○
「経営におけるIT」の知見からの課題発見（知見活用）		業界・業務のIT活用動向	○					○	○	○				○	○	○		○	○	○	○	○	○
	インダストリ知見の活用	各インダストリ固有なスペシャリティの知見 ・産業、金融、公共 ・サービス、業務、制度 ・全体構想、顧客マネジメント、サプライチェーンマネジメント			○				○	○				○						○	○	○	○
	ビジネスファンクションの知見の活用	インダストリに共通した業務の知見 ・ 会計、人事、設備管理						○	○	○				○						○	○	○	○
プロジェクトマネジメント		プロジェクト統合マネジメント ・プロジェクト憲章作成 ・プロジェクト・スコープ記述書暫定版作成 ・プロジェクトマネジメント計画書作成 ・プロジェクト実行の指揮・マネジメント ・プロジェクト作業の監視コントロール ・統合変更管理 ・プロジェクト終結				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・スコープ・マネジメント ・スコープ計画 ・スコープ定義 ・WBS作成 ・スコープ検証 ・スコープ・コントロール				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・タイム・マネジメント ・アクティビティ定義 ・アクティビティ順序設定 ・アクティビティ資源見積り ・アクティビティ所要期間見積り ・スケジュール作成 ・スケジュール・コントロール				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・コスト・マネジメント ・コスト見積り ・コストの予算化 ・コスト・コントロール				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト品質マネジメント ・品質計画 ・品質保証 ・品質管理				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト人的資源マネジメント ・人的資源計画 ・プロジェクト・チーム編成 ・プロジェクト・チーム育成 ・プロジェクト・チームのマネジメント				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・コミュニケーション・マネジメント ・コミュニケーション計画 ・情報配布 ・実績報告 ・ステークホルダー・マネジメント				○																	
プロジェクトマネジメント		プロジェクト・リスク・マネジメント ・リスク・マネジメント計画 ・リスク識別 ・定性的リスク分析 ・定量的リスク分析 ・リスク対応計画 ・リスクの監視コントロール				○																	

©2009経済産業省，独立行政法人 情報処理推進機構

コンサルタント		研修コース群	コンサルティング基礎	ビジネスモデル基礎	インダストリ業務基礎	プロジェクトマネジメント基礎	コンサルティングメソドロジ基礎	コンサルティングメソドロジ基本			コンサルタントのリーダシップ	コンサルタントのコミュニケーション	コンサルタントのネゴシエーション	インダストリアプリケーション動向	最新ビジネス動向	最新技術動向	コミュニティ活動	コンサルティングメソドロジ中級		コンサルティングメソドロジ上級			
職種共通スキル項目	専門分野固有スキル項目	知識項目 ＼ 研修コース名	コンサルティング基礎	ビジネスモデル基礎	インダストリ業務基礎	プロジェクトマネジメント基礎	コンサルティングメソドロジ基礎	環境調査・分析と経営課題の整理	課題分析とソリューションの作成	ビジネスモデル、プロセスの分析評価	コンサルタントのリーダシップ	コンサルタントのコミュニケーション	コンサルタントのネゴシエーション	インダストリアプリケーション動向	最新ビジネス動向	最新技術動向	コミュニティ活動	エンタープライズ・アーキテクチャ	ITガバナンス・ITマネジメント	アセットマネジメント	インダストリ別スペシャリティ（金融）	インダストリ別スペシャリティ（産業）	インダストリ別スペシャリティ（公共）
プロジェクトマネジメント		プロジェクト調達マネジメント ・購入・取得計画 ・契約計画 ・納入者回答依頼 ・納入者選定 ・契約管理 ・契約終結				○																	
リーダシップ		リーダシップ ・リーダシップの基本や原則の把握と実践 ・チームワークとコミュニケーションの実践 ・プロジェクト目標の設定 ・プロジェクトの推進 ・プロジェクトの実行 ・プロジェクト管理 ・プロジェクトチームメンバの連携 ・プロジェクトチームメンバの動機付けと達成感の提供 ・プロフェッショナリティ ・マインドセット ・顧客志向 ・プロフェッショナル意識 ・保持している知識、能力を最大限に活用するような行動・思考様式								○												
コミュニケーション		2Wayコミュニケーション ・対話およびインタビューの実施 ・意思疎通 ・コミュニケーション手法の活用と実践 ・効果的な話し方、聞き方の実践	○									○											
コミュニケーション		情報伝達 ・プレゼンテーション技術の活用と実践 ・公式または非公式文書の作成 ・文書表現および表現力の活用と実践 ・メディア選択 ・説得技法の活用と実践	○									○											
コミュニケーション		情報の整理・分析・検索 ・状況対応能力の育成と実践 ・状況理解力の活用、実践 ・ミーティング運営技術の活用、実践	○									○											
ネゴシエーション		ネゴシエーション ・交渉プロセスの把握と実践 ・効果的な交渉技法の活用と実践 ・信頼関係の確立 ・目標の設定 ・共通利益 ・論理的思考の実践 ・問題解決手法の活用と実践	○										○										

©2009経済産業省，独立行政法人 情報処理推進機構